

平成24年度 事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人 手話教師センター

1 事業の成果

定例会を年に4回実施した。定例会参加費は据え置き(ワンコイン500円)にし、レポート発表のみならずワークショップや模擬授業等、参加型のプログラムを工夫した。JSLクリニックは会場を押さえることができず1回のみ実施した。ナチュラル・アプローチ手話教授法講座に関しては東京だけでなく地方(新潟)でも開講することができた。一泊研修会は予定通り2回実施し、プログラムも参加者のニーズにあわせてフレキシブルに対応できるようにした。日本手話教育研究大会ではろう研究者としても知られる英国のロバート・アダム氏に講演していただいた。また、ろう通訳者のためのワークショップも開催し、講師は前出のアダム氏とWFD元事務局長でろう通訳者でも知られる米国のキャロリー・アクライン氏にご指導いただいた。昨年度から開始した手話教師自主勉強会は、特に地方(愛知)での実施件数が多く、助成金対象となったことで手話教師の学習意欲向上に貢献した。なお、自主勉強会開催数は10件である。教材開発事業に関しては、初シリーズとなる類義語シリーズDVD<失敗>500部を発行することができた。派遣事業では、手話学習者の多様なニーズにあわせ個人レッスン派遣を試行的ではあるが2件行なった。啓発事業では、Facebookによる発信も開始した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
手話教師育成事業	定例会の開催	年4回	国立オリンピック記念青少年総合センター	15名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	1,125
	JSLクリニック等における教師育成	年1回	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約30名	
	ナチュラルアプローチ手話教授法講座への教師派遣	年12回 ×2カ所	東京 新潟	6名	手話教師をめざすろう者及び コーダ 約40名	
手話教師研修事業	一泊研修会 (フォローアップ及び スキルアップのための 勉強会)	年に2回 5月 12月	国立オリンピック記念青少年総合センター	20名	手話教師 約120名	1,304
	日本手話教育研究大会	年に1回 6月	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 約200名	
	手話教師育成指導者研修会	年に1回 3月	四万やまぐち館 会議室	1名	手話教師指導者 6名	
	手話教師自主研修会	通年	渋谷区初台区民会館・調布市総合福祉センター・名古屋 市女性会館他	6名	手話教師 約300名	
	DI(ろう通訳)研修	年に2回 7月 11月	国立オリンピック記念青少年総合センター	2名	手話教師 約20名	
手話教師派遣事業	手話教師の派遣	通年	事務所	2名	手話教師30名 学生・手話学習者/一般市民 約2,500名	1,371
手話教授法に関する教材開発事業	ナチュラルアプローチ法に 適した手話指導書及び 受講生用のテキストを 作成し、出版する	通年	事務所	2名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	299
ろう者特有の文化に関する普及啓発事業	手話教師センターの ホームページを設置、 運用	通年	事務所	2名	一般市民・不特定多数	101